

月	章・単元	学 習 内 容	時間	達 成 目 標	主な評価方法	観点	観点	観点	観点
						①	②	③	④
4	1 章 正の数・負 の数Ⅰ	○正の数・負の数	1 6	・正の数・負の数の意味が理解できる ・正の数・負の数の大小がわかる ・加法・減法の計算ができる ・加減の混じった計算ができる	授業への取組 提出物 章末テスト 定期試験	○			
		○加法・減法				○	(○)	(○)	(○)
5	2 章 正の数・負 の数Ⅱ	○章のまとめ	1 3	・乗法の計算ができる ・除法の計算ができる ・かっこを含む計算、加減乗除の混じった計算 ができる	授業への取組 提出物 章末テスト 定期試験	○			
		○乗法・減法				○	(○)	(○)	(○)
6	3 章 文字式	○文字式	1 6	・文字の意味を理解し、いろいろな数量を文 字を使って表すことができる ・文字式のきまりを知り、いろいろな数量を 文字式の表し方のきまりにしたがって表 すことができる ・文字式の乗法・除法、1次式の加法・減法 の計算ができる	授業への取組 提出物 章末テスト 定期試験	○			
		○式の計算 ○章のまとめ				○	(○)	(○)	(○)
7	4 章 1次方程式	○方程式	2 0	・数量関係を等式で表すことができる ・等式の性質を理解することができる ・1次方程式が解ける ・文章題を解くことができる	授業への取組 提出物 章末テスト 定期試験	○			
		○1次方程式の利用 ○章のまとめ				○	(○)	(○)	(○)
9	5 章 比例と反比 例	○比例	2 0	・変化の様子や特徴が理解できる ・比例の意味が理解できる ・比例のグラフがかけられる ・反比例の意味が理解できる ・反比例のグラフがかけられる ・比例や反比例の関係を日常生活と関係付け て理解できる	授業への取組 提出物 章末テスト 定期試験	○			
		○反比例				○	(○)	(○)	(○)
10	6 章 平面図形	○対称	2 0	・図形に関する基本用語が理解できる ・平行、対称、回転移動ができる ・垂線、垂直二等分線、角の二等分線の作図 ができる ・作図をいろいろな場面で利用できる	授業への取組 提出物 章末テスト 定期試験	○			
		○いろいろな作図				○	(○)	(○)	(○)
11	7 章 空間図形	○空間図形の基礎	2 0	・立体の構成が理解できる ・直線や平面の位置関係が理解できる ・回転体について理解できる ・立体と展開図の関係が理解できる ・円とおうぎ形の面積、円周と弧の長さを求 めることができる ・球の表面積、体積が求めることができる	授業への取組 提出物 章末テスト 定期試験	○			
		○図形の計量				○	(○)	(○)	(○)
12	8 章 資料の整理 と活用	○度数分布、ヒストグラ ム	1 0	・ヒストグラムや代表値の必要性和意味が理 解でき、もちいるこる ・誤差や近似値、 $A \times 10^n$ の形の表現ができ る	授業への取組 提出物 章末テスト 定期試験	○			
		○資料の活用				○	(○)	(○)	(○)
2	まとめ	○章のまとめ	5		授業への取組	○			
		○1年間のまとめ				○			
合計時数			1 4 0						

観点① 関心・意欲・態度 観点② 数学的な見方・考え方
観点③ 数学的な技能 観点④ 知識・理解

第1学年 数学科の評価規準

- ① 数学への関心・意欲・態度
- 毎時間の授業準備がきちんとできる。
- 毎時間のドリル学習が自主的にできる。
- 自分の考えを表現しようと努力し、また他の人の考えを聞くことができる。
- 家庭学習が自主的にできる。
- 毎時間の学習内容をノートにきちんとまとめることができる。
- 提出物を期限内に出すことができる。
- ② 数学的な見方・考え方
- 正の数・負の数、文字式、1次方程式、比例・反比例、平面図形、空間図形について、日常生活との関連を考えることができる。
- 問われている課題に対しどのような解法があるかを考えることができる。
- ③ 数学的な技能
- 教科書の問いや練習問題、またワークの問題を解くことができる。
- 与えられた情報を、グラフや図形としてまとめることができる。
- 小テストや定期試験の計算問題を解くことができる。
- ④ 数量や図形などについての知識・理解
- 1年生の数学用語の説明ができる。
- 教科書の例題が理解できる。